

Voices



ヴォーリスだより



- 特集 -

「ヴォーリス記念病院礼拝堂」のご紹介

(撮影者) システム室 林 徹夫
(撮影場所) ヴォーリス記念病院

巻頭言

「ツッカーハウスの保存・活用」

公益財団法人 近江兄弟社
理事長 三ツ浪 健一



Vol. 154

2022年1月発行

基本理念

キリスト教の「隣人愛」と「奉仕」の業を、医療を通して実践します。
－ 私たちは、基本理念を大切にします。－



「ツッカーハウスの保存・活用」



公益財団法人 近江兄弟社 理事長 三ッ浪 健一

アンナ・ダンフォース・ツッカー記念館（ツッカーハウス）は、傾斜地の建築工事のため難航して丸2年半を要する工事となりましたが、1918年4月に竣工し、同5月に開院した近江療養院の本館として、死に至る病と恐れられた結核を治療する中心的な場を、長きにわたって提供しました。1980年頃から管理棟として使用されるようになってからは改装や修復が行われず、老朽化したため、一時は、これを取り壊して、その跡地にホスピスを建設する決定がなされました。しかし、その保存を求める「ツッカーハウスと大王松を守る会」の強い要望により、解体を免れました。「守る会」は2012年7月には「NPO法人ヴォーリズ遺産を守る市民の会」と改称し、さらに2017年10月には認定NPO法人の資格を得て、ツッカーハウスの保存と再生に全力を尽くしておられます。

「市民の会」の努力により、ツッカーハウスの建物は、2014年に「旧近江療養院本館（ヴォーリズ記念病院ツッカーハウス）」として国の登録有形文化財建造物に登録されました。国の登録有形文化財建造物は、1996年の文化財保護法改正により創設された文化財登録制度に基づき、時代の特色をよく表したものの、ふたたび造ることができないものであり、50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、保存が図られ守り、地域の資産として活かすために文化財登録原簿に登録されたものです。

「市民の会」のパンフレットによれば、「北之庄を候補地と定め日照の方角や時間を計算し、冬至期の最大熱量が得られるように建物全体を南北軸に対して20度東寄りに振り、さらに窓の形状や間隔、建物内の配置などもっとも効果の得られる建築としました。建物そのものが自然の力で日光消毒されるように、患者にとっても自然の恵みが治療の手助けとなる空間として、さらにはヴォーリズのいのちに対する眼差しが生み出す建物それ自体が、心を癒す薬の役目を果たしたと言えるでしょう。」とあります。確かに、この建物の横に佇むと、社会から恐れられ生きる場所を失った結核病客に寄り添い、その魂の平安を祈ったヴォーリズのやさしさと強い意志を直接、肌に感じることもできるように思います。

今年の11月には病院機能が新病院へ移転するため、ツッカーハウスに佇んで神の国建設をめざしたヴォーリズ精神に思いを馳せる機会が少なくなります。そこで、これを機会に建物内で執務が可能となるように大規模な改修を行い、公益財団法人近江兄弟社の管理本部をツッカーハウス内に置いて、その保存・活用を推進したいと願っています。これには高額な資金が必要となりますので、心ある皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。どうぞよろしくお願ひします。

チャプレンだより⑬ 「あなたの信仰があなたを救った。」 チャプレン 中村信雄

折り紙で作ったバラの花を届けてくださった方がありました。以前、礼拝堂で涙を流された方でした。つらくて、悲しくて、悔しくて、淋しくて、私たちは言葉にならない涙を流します。イエスはその涙と嘆きを受け止め、痛みを我が身に引き受けます。「神様だけは私のこの痛みを知ってくださる。」それが神の慰めだと思います。

神の慰めをいただいたその方が、「私に何かできることがあれば・・・」と再び礼拝堂を訪ねて下さいました。「もう一度、あのバラを作っていただけませんか」と相談しました。数か月後、笑顔で届けて下さいました。色合いも大きさも考えながら、一つひとつ作られたバラ。そこには神様への感謝の思いが込められています。

聖書にイエス・キリストが重い皮膚病を患っていた十人の人と出会ったときのことが記されています。清くされたのは全員同じでしたが、イエスのもとに戻って来たのは一人だけでした。自分がいやされたのを知って、大声で神を賛美しながら戻って来たのです。

イエスは足もとにひれ伏して感謝している人に語りかけました。「**立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。**」(ルカ17:19)

この言葉は、自分がいやされたのを知って神様に感謝する人に今も語りかけられています。こうして人は神の国を生き始めるのです。新しい1年も神様の慰めをいただきながら感謝して生きたいと思います。



部署紹介

ヴォーリス居宅介護支援事業所

介護支援専門員(ケアマネージャー) 川原崎 友子

当事業所は、平成6年、在宅介護支援センターよりはじまり、平成12年、介護保険法施行と介護保険制度開始に伴い、居宅介護支援事業所として現在に至ります。

現在は6名体制で、近江八幡市内にお住まいの要介護1～5の方の支援をさせていただいています。介護支援専門員(ケアマネージャー)とは、要介護認定を受けられた方からの依頼を受けて、ご自宅を訪問して日常生活全体の状況等を聴き、自立支援に向けた必要な支援について随時相談や提案をしてつなげていくことが主な仕事です。

昨今、お一人暮らしで身近に支援者がいない方、ご家族に障害や病気を抱えておられ介護ができない等、家族形態も多様化しており、介護保険制度だけでは十分とはいえない状況となってきているように感じます。

コロナ禍で気軽に外出しにくい情勢ではありますが、ご利用者・ご家族がヴォーリス居宅介護支援事業所においてよかったと思っただけのように、少しでも安心して住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けていけるように、これからも寄り添い支援してまいります。



特集

「ヴォーリス記念病院礼拝堂」 のご紹介

チャプレン 中村 信雄



ヴォーリス記念病院の前身である近江療養院は、結核を患った方々の療養所として1918年に開院しました。有効な薬が開発されるまで、多くの方々が結核を患い最期を迎えていた時代でした。W.M.ヴォーリスは、結核を患った方々を病客（病を抱えているお客）と呼び、隣人として療養所に迎えました。

1937年、病客と職員が礼拝をささげるために礼拝堂（チャペル）が献堂されました。神様は、祈りをささげるお一人おひとりに、心の安らぎ、慰め、たましいの平安を与えてくださいます。皆様も神様の御前で静かな祈りの時をお過ごしください。

礼拝【築85年目を迎える現在も礼拝堂を用いています！】

日曜礼拝（毎週日曜日8時30分）

患者さまとご家族、職員のための礼拝。信愛館等、里の中で過ごされている方々もいらっしや、患者さま、ご家族、職員のために皆で祈っています。賛同いただける地域の方々にも開かれています。（当院以外から参加を希望される場合は、事前にチャプレンまでお問い合わせください。）

新入職員入職式

職員が入職する際、聖書（ルカ10：25－28）、創立者の思い、病院の理念（隣人愛と奉仕の業）を分かち合っています。

開院記念礼拝

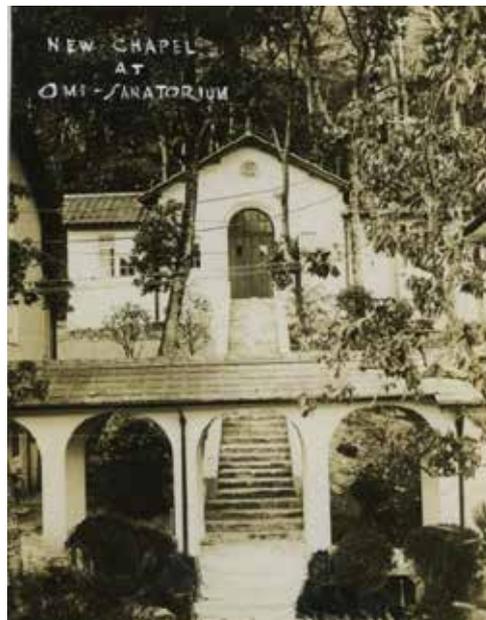
1918年5月25日に開院したのを記念して、毎年5月25日に礼拝。

始業礼拝

月始めの朝に職員で礼拝し、神様が与えてくださった働きに向かいます。

召天者追悼記念会

各病棟で召天なされた方々を追悼するため、ご遺族をお招きし5月と11月に礼拝。



礼拝堂が撮影された右上の白黒写真の中に、このような言葉が記されています。

「NEW CHAPEL AT OMI-SANATORIUM」

メモ書きのように見えますが、そこには先達がチャペル献堂に込めていた大切な思いがあります。

私たちの人生には、全ての道が閉ざされてしまったように感じるつらくて悲しい時があります。重い病を抱えたり、簡単には解決しない問題を抱えたり。先が見えない不安な日々が続き、本人だけでなく家族も含め、皆、体も心も疲れ果ててしまいます。

そんな私たちが神様に助けを求めて祈るためにチャペルが存在するのです。頭を床につけて切に祈った人は、伏せた顔を上げた時に気付くのです。私たちの前に道が開かれていることを。イエス・キリストが先立って歩まれている十字架の道です。私たちを救うために傷ついてくださったイエス・キリストの後ならば、そのままの私たちで歩いて行けるのです。

新しい病院にもチャペルがあります。それが先達から受け継ぎ、今、ヴォーリス記念病院で神様と隣人に仕える私たちが大切にしている思いです。



ホスピスマインド事始め

緩和ケア科 医師 江頭 真理子

江頭医師は、日本には緩和ケア病棟がまだ数施設しかなかった頃、ロンドン郊外のホスピスで2年間研修をされました。英国で学んだ事を基礎に、日本らしい緩和ケアとはと20年間試行錯誤されました。2019年、臨床仏教師の資格を取得され、僧侶兼医師として、患者さんと向き合っています。

先生の研修先での体験、出会いを紹介させていただきます。



ー マイケルソーベルハウスの人びと ① ー

四半世紀も前のことになりますが、緩和ケアを学ぶべく渡英しました。発祥の地英国ではシシリーソングース女史が基を築いて三十年ほどが経っていました。

研修先のマイケルソーベルハウスは、ロンドン郊外の小高い丘陵全体が医療村を形成している一角にありました。研修初日、ホスピス長でもあるソーシャルワーカーのケイトさんが早速声をかけてくれました。「医療先進国の日本から何を学びに来たの？」と。私はとっさに「確かに医療は進んでいますが、日本ではまだ告知さえ一般的ではないんです。」と答えました。彼女は肩を竦めながら「真実を知らずには一歩も前に進めないでしょう!？」と哀しげな表情になりました。

英国のホスピスは、症状コントロール目的か家族の休養のためのレスパイトケア目的で利用されます。なので、一人の患者さんの入院期間は、せいぜい1～2週間。その短期間に患者さんと心を通わせるのは、私の会話力では困難なことでした。それでも、それぞれの症状でつらい中、東洋人の私にもこころを開き思いを伝えてくれた人達は、持ちきれない程の宝物をくれました。

患者さんのこと、スタッフの働きぶり、ボランティアさん達のアメイジングな活躍、英国の懐の深さと手厚い医療体制のことなど数回に分けてお伝えします。

転倒予防に効果的な体操

リハビリテーション科 理学療法士 鶴川 真伍

加齢により、関節や筋力が衰えるとバランス機能が低下し、転びやすくなります。加齢による筋肉量の低下は、20歳から50歳までに5～10%減少をし、50歳以降からは減少率が加速するといわれています。また、人が寝た姿勢を取り続けた場合、初日から筋力低下は始まり、1週間で10～15%、5週間で35～50%低下するといわれています。

転倒の回数が増えてしまうと、場合によっては骨折する恐れがあります。日本では、高齢者の20%前後が年に1度は転倒をしています。そして、発生した転倒の5～10%で骨折が生じています。

適度な運動習慣を身につけることは、肉体の衰えを抑え、転倒を予防する効果が期待できます。転倒予防の体操として、椅子に座ってできる『モモ上げ体操』と『踵上げ体操』を紹介したいと思います。『モモ上げ体操』は、歩行時に脚を振り出す筋肉、『踵上げ体操』は、地面を蹴りだす筋肉を鍛えることができます。

今回は、ご自宅でおこなえる簡単な転倒予防の体操を紹介させていただきました。日常生活に少しの運動を取り入れるだけでも、転倒予防の効果は期待できます。転倒して骨折する悪い流れを防ぐため、転倒予防の体操を日常生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。

『モモ上げ体操』

『踵上げ体操』

- ①両腕を大きくふる。
- ②足をしっかり上げる。



20回
2セット



踵を左右同時に
上げ下げする。

病院新築移転建設工事記録

新病院建築設計をご担当頂いている、株式会社 内藤建築事務所 設計部 BIM推進室 室長 小寺 博様に、設計のコンセプトや苦労した点を伺いました。

【新病院の設計コンセプト】

近江八幡の地に病院が出来て100年を超えました。
 新病院を設計するにあたりデザイン面や機能面においては、ヴォーリズ記念病院の原点でもあるツッカーハウスなど、ヴォーリズ建築の特徴を取り入れ「原点回帰」をコンセプトに、現代の病院建築と自然環境との調和によって、機能的で患者さんが長期の治療や療養ができる病院として設計しました。



新病院イメージ図



1918年 近江療養院 開院

【設計するにあたり苦労した点】

周辺環境への景観に対する配慮が最も苦労した点と言えます。
 病院としての機能を充実させながら建物全体を低く抑え、3層の壁面もバルコニーで分節することにより、高さに対する圧迫感を感じさせない工夫をしました。また、敷地内に地域生息植物を植えて、植栽の成長と共に建物全体が里山の風景に溶け込むよう配慮しました。

管理栄養士ようちゃん
 おススメ！

フレイル予防の食事

近年、「フレイル」や「サルコペニア」、「ロコモティブシンドローム（ロコモ）」といった言葉をよく耳にするようになり、その予防が重要視されるようになってきました。今回は「フレイル」の予防に有効な食事を紹介しましょう。

フレイル（虚弱）って予防できるの??

フレイル（虚弱）とは加齢に伴って体力（筋力や運動器の機能）、精神力といった心身の活力が低下し、要介護に近づくことです。

フレイルの予防は「栄養」、「運動」、「社会的参加」の3つの柱で例えられます。よく食べ、よく動き、社会的交流も楽しむ。身体面だけでなく、精神面や社会参加も含めて健全なライフスタイルを築くことが重要です。

フレイル（虚弱）を予防する食事とは??

ポイント① バランス良く食事を摂ろう!!

体のエネルギー源になる主食と様々な食品を摂ってバランスの良い食事を心がけましょう。オススメのバランスの良い食品の揃え方の覚え方は「さあ！にぎやかにいただく!」です。

【主食】 脳や体のエネルギー源

● さあ！にぎやかにいただく！ ●

魚 さかな	海藻 かいどう
油 あぶら	芋 いも
肉 にく	卵 たまご
牛乳 ぎゅうにゅう	大豆 だいず
緑黄色野菜 やさい	果物 くだもの

ポイント② たんぱく質は大事!!

筋肉減少の予防には、1日あたり体重1.0kgにつきタンパク質1.0g以上が望ましいとされています。近年の研究ではタンパク質1.0g/kg以上と0.8g/kg未満で筋量を比較すると1.0g/kg以上摂取されている群の方が筋肉が保たれていることが分かりました。

例：体重50kgの場合の必要たんぱく質量

例) 食材重量	肉 鶏もも 80g	魚 鮭1切れ 80g	卵 鶏卵 1ヶ 6.2g	大豆 納豆 1P 8.3g	牛乳 牛乳 1杯200ml 6.8g
たんぱく質量	13.3g	17.9g			

それぞれ片手にのるくらいを毎日食べましょう。

全部食べれば
 1日52.5g

医師紹介

リハビリテーション科

平田 知大 (ひらた ともひろ)



【経歴】 平成18年 琉球大学医学部 卒業

【専門】 リハビリテーション

【ひとこと】

リハビリテーションという言葉が大好きで、いつも困った時にはこの言葉を思い出し、活路を見出してきました。

リハビリテーション (Rehabilitation) の語源は、「Re」再び、「habilitate」適した、「ation」にすること。つまり、再びその人が、その人らしく生きられるようにすることがリハビリテーションの意味です。

リハビリテーションを受けられる患者さんは、疾病だけでなく、障害など多くの問題を抱えています。それらを受容し、乗り越え、少しでもその人が、その人らしくなれるようにお手伝いすることがリハビリテーションと考えています。単的に考えると、「その人が再び幸せになるにはどうしたらよいのか」という事を突き詰めることだと思います。

このヴォーリス記念病院にて、自分なりのリハビリテーションを提供できるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。またリハビリテーションは、様々な課題への挑戦でもあります。私自身も常に挑戦する事、挑戦する心を忘れずに、日々精進したいと思います。

論文紹介コーナー



「シャルコー・マリー・トゥース病4Fにおける 反回神経・横隔神経・動眼神経の脱髄病理実証」

医師 前田 憲吾

シャルコー・マリー・トゥース病 (CMT)とは、遺伝性末梢神経障害の総称とも言えますが、その中の一つ4F型の患者さんの剖検病理です。突然死された方で、呼吸機能に重要な反回神経や横隔神経を含めて検体を調べました。これらの神経病理を生前に調べることはできません。四肢の神経と同じく、著明な脱髄とオニオンバルブ形成が見られました。反回神経麻痺による声門麻痺や吐物誤嚥に対する不十分な咳嗽反射が死因として考えられました。CMTでは、これらの神経症状にも予め気を配る必要があります。

Maeda K, Yamamoto Y, Ohuchi M, et al. Pathological evidence of demyelination in the recurrent laryngeal, phrenic, and oculomotor nerves in Charcot-Marie-Tooth disease 4F. *eNeurologicalSci* (in press)

● <神経内科> 外来担当医表 ※午前診のみ (診察9時～) ●

月	火	水・木	金	土
前田 憲吾	前田 憲吾		前田 憲吾 穂山 勝久	

病院からの お知らせ

◆糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで偶数月に糖尿病、生活習慣病に関して、病気の知識や治療法に関するの教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 2022年2月17日(木) 11:00~12:00

場所 新館研修室(病院内) (※日程・時間変更の場合あり)

講師 管理栄養士

※主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申込みが必要です。

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、食事は当面の間中止致します。



ヴォーリス記念病院「出前講座」

当院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、当院医療スタッフが地域に出向いて、医療や健康に役立つ専門的知識・技術などを紹介します。地域の皆さまの健康保持増進や疾病予防などのお役に立てればと願っております。ぜひご利用ください。

<講座の内容>

- 病気や治療について (生活習慣病、認知症など)
- 在宅医療について
- 健康生活について (運動、食事、薬の知識など)
- 終末医療、ホスピスについて・など

* *ご希望に合わせて、内容はご相談に応じます* *

<対象> 近江八幡市内の地域住民による団体、グループ、学校など
(※職場研修は実施していません。)

<費用> 無料です。

<開催日時> 日、祝日を除く、9:00~17:00

<申込み方法> 企画渉外課まで、電話により希望日の2か月前までにご相談下さい。

電話 : 0748-32-5211 (代表)

※詳細はホームページでもご覧になれます。

【2021年度 ヴォーリス介護予防教室】ですが、今年度のお申し込みは、定員に達しましたので終了致しました。楽しみにして下さっていた皆様には、誠に申し訳ございません。

地域療養支援部受付

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養し生活を送って頂けるようサポートします!

- ・健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- ・在宅での生活、介護についての不安
- ・施設の入所や利用について
- ・地域の病院、開業医の皆様からの受診、入院依頼

お気軽にご相談ください。 ※部屋は正面玄関入って左側にございます。

TEL (0748) 32-5221 / FAX (0748) 36-5412

【人間ドック、健診についてのお問い合わせ】

医事課2番窓口にお越し頂くか、お電話(0748-36-5467)下さい。

※受付時間 : 月~土曜日 13:00~17:00 (祝祭日は除く)

〒523-8523 滋賀県近江八幡市北之庄町492

電話 : 0748-32-5211 (代表)

FAX : 0748-32-2152 (代表)

*シャトル(無料送迎)バスあります。

●編集後記●

2022年の干支は壬寅(みずのえとら)。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるというイメージがあるそうです。「ありがとう」という感謝の気持ちを忘れず、笑顔あふれる一年を過ごしたいです。

【編集・発行】 公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 企画渉外課

公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院